

第12回  
英語教育方法  
研究七三十一

一般財団法人 国際教育振興会

第1部 2012年 8/1(水)～8/3(金)

第2部 2012年 8/5(日)～8/9(木)

[www.iec-nichibei.or.jp](http://www.iec-nichibei.or.jp)  
[www.nichibei.ac.jp](http://www.nichibei.ac.jp)

## 【実施要領】

開催の趣旨および目的:

本年度で第12回目を迎えますこのセミナーは毎年、大勢の中学・高校の英語担当の先生方やこれから教員を目指す大学生の方などの参加を得て確実に成果を上げてまいりました。しかし教育の現場ではまだ多くの問題を先生方は抱えています。

近年、社会人、大学生が発信型の上級実用英語、とくに口頭発表力、英文作成力の習得を目指しています。しかし、中学・高校での英文法、英作文などの学習において「発信型」の観点から十分に応用練習が行われてこなかったために、大学生、社会人になってから、基礎部分の再学習を余儀なくされているのが現状です。

第12回英語教育方法研究セミナーでは、「グローバル人材育成のための英語教育」をテーマに、中高生そして彼らのご指導に当たる先生方の発信力向上を目標として、第1部はセミナー形式、第2部は実践的なワークショップ形式で実施します。ぜひ、ご参加ください。

## 【概要】

主催	一般財団法人 国際教育振興会 International Education Center (IEC)	後援	文部科学省 米国大使館	協力	日米会話学院
日程	第1部 2012年8月1日(水)～8月3日(金)の3日間 第2部 2012年8月5日(日)～8月9日(木)の5日間 詳細は次ページ以降をご確認ください。			会場	日米会話学院校舎 (住所はお問合わせ先と同じ)
対象	中学・高校の英語教員、英語教員志望の大学生、英語教育に関心のある一般社会人など。				
申込方法	最終ページの募集要項をご確認ください。				
申込受付期間	2012年5月7日(月)～2012年7月25日(水) 申込順の受付で、定員に達し次第締切ります。定員に余裕のあるセッションは募集期間終了後も各セッション開講日までお申し込みいただけます。各セッションの空き状況につきましてはお電話にてお問い合わせください。 (ご準備いただく課題がありますので、お早目のお申し込みをお奨めします。)				
教材	事前課題があるセッションについては、受講料のご入金確認後、6月中旬より郵送します。				



一般財団法人 国際教育振興会 理事長  
日米会話学院 学院長  
大井 孝

## 第1部 研究セミナー

	8/1(水)	8/2(木)	8/3(金)
10:00～12:00	セッション1 中上級者向け 英文読解の教え方 (大井 孝)	セッション4 口頭英語能力評価とは？ (Anthony Demko)	セッション7 言語教育の一環として英語教育を位置づける (大津 由紀雄)
13:00～15:00	セッション2 異文化理解のすすめ -セミナー編- (David Cannell)	セッション5 英語教育に役立てる日英対照文法 (杉浦 滋子)	セッション8 翻訳としての哲学 (斉藤 直子)
15:10～17:10	セッション3 実用和文英訳演習 (Sarah Allen)	セッション6 (15:10～16:40) 効果的なグローバル人材の育成とは: 企業事例と早期教育の観点から (馬越 恵美子)	懇親会 15:30～17:30 イタリアンレストラン カミーヤにて

セッション	科目名	日程	時間 (授業分)	定員	受講料	科目コード
	<b>第1部 全セッション</b>	8/1(水)～ 8/3(金)	(以下ご参照)		20,000円	<b>59511</b>
セッション1	中上級者向け 英文読解の教え方	8/1(水)	10:00～12:00 (110分)	50名	3,000円	<b>59512</b>
セッション2	異文化理解のすすめ -セミナー編-	8/1(水)	13:00～15:00 (110分)	50名	3,000円	<b>59513</b>
セッション3	実用和文英訳演習	8/1(水)	15:10～17:10 (110分)	50名	3,000円	<b>59514</b>
セッション4	口頭英語能力評価とは？	8/2(木)	10:00～12:00 (110分)	50名	3,000円	<b>59515</b>
セッション5	英語教育に役立てる日英対照文法	8/2(木)	13:00～15:00 (110分)	50名	3,000円	<b>59516</b>
セッション6	効果的なグローバル人材の育成とは: 企業事例と早期教育の観点から	8/2(木)	15:10～16:40 (90分)	50名	3,000円	<b>59517</b>
セッション7	言語教育の一環として英語教育を位置づける	8/3(金)	10:00～12:00 (110分)	50名	3,000円	<b>59518</b>
セッション8	翻訳としての哲学	8/3(金)	13:00～15:00 (110分)	50名	3,000円	<b>59519</b>

※ 各セッションは質疑応答の時間を含みます。また、セッション内で10分程度の休憩を取ります。

※ 事前課題は、ご入金確認後に6月中旬より郵送します。

**第1部懇親会 8月3日(金) 15:30～17:30 参加費:2,000円** (参加ご希望の方は事務局までお知らせください)

### 8月1日(水)

時間	科目名	使用言語	科目コード
10:00～12:00	セッション1 中上級者向け 英文読解の教え方	日	<b>59512</b>
<p>昨今の英語教育の場では、初級から上級まで、視聴覚教材使用の偏重が見られます。優れた英文の多読が軽視される結果、「自称」中上級者の英作文力、読解力が著しく低下しています。欧米の知識人の読む英文を日本人学習者が読むことによって、英作文力も向上します。単に意味を取るための、読解のための読解ではなく、口頭、作文による表現力強化のための緻密な英文読解が必要です。文法、構文、派生語、語源、類語、同意語、反意語、特定の事象の背景などを確認しながら読むことが必要です。</p> <p><b>講師: 大井 孝</b></p>			
13:00～15:00	セッション2 異文化理解のすすめ -セミナー編-	英	<b>59513</b>
<p>In this seminar we will discuss and explore global and intercultural topics and issues, especially as they relate to the US and Japan. Using a variety of materials, including magazines, newspapers, political cartoons, and advertising, we will learn how best to stimulate the interest of our students and make our classroom discussions more effective.</p> <p><b>講師: David Cannell</b></p>			
15:10～17:10	セッション3 実用和文英訳演習	日英	<b>59514</b>
<p>事前に英訳をしてくる課題が与えられます。その課題を基に一人ずつ段落ごとにまず日本語を読み、続けて英訳文を発表します。単語や文に関して他の英語表現がないかを確認、ある場合には発表して頂き随時、コメントいたします。実践的な翻訳演習となります。</p> <p><b>講師: Sarah Allen</b></p>			

8月2日(木)

時間	科目名	使用言語	科目コード
10:00~12:00	セッション4 口頭英語能力評価とは？	英	59515
What is oral proficiency? The Oral Proficiency Interview (OPI) according to the American Council for the Teaching of Foreign Languages' (ACTFL). <b>講師: Anthony Demko</b>			
13:00~15:00	セッション5 英語教育に役立つ日英対照文法	日	59516
語学学習において、学習者は教授内容だけではなく、自身の母語についての知識を援用します。そのため、母語と学習言語の文法の違いに由来する誤用を犯すことがあります。日本語母語話者が英語を学習する際に犯しがちな誤用の中にも日英の文法の差異に由来するものがあります。そういった誤用を防ぐためにそれらの文法の差異について解説します。 <b>講師: 杉浦 滋子</b>			
15:10~16:40	セッション6 効果的なグローバル人材の育成とは:企業事例と早期教育の観点から	日英	59517
日本企業における最近のグローバル人材の取り組みを紹介するとともに、自治体やNPOによる留学支援制度の実例をもとに、語学教育と異文化教育がいかにグローバル人材の育成に影響を与えるかについて検討を行い、効果的なグローバル人材の育成について具体的な示唆を与えます。 <b>講師: 馬越 恵美子</b>			

8月3日(金)

時間	科目名	使用言語	科目コード
10:00~12:00	セッション7 言語教育の一環として英語教育を位置づける	日	59518
日本において外国語としての英語教育がうまく機能してこなかった理由はいろいろ考えられますが、講義者はその根本的な理由を言語教育の一環としての位置づけが不明瞭であったことによるものと考えています。 今回の講義では、その意味するところをできるだけわかりやすく提示します。  参考文献: 下記図書に事前に目を通していただくと、講義をよりご理解しやすくなります。 1 大津由紀雄・窪菌晴夫『ことばの力を育む』(慶應義塾大学出版会) 2 大津由紀雄『探検!ことばの世界』(ひつじ書房) 3 大津由紀雄『ことばに魅せられて 対話篇』(ひつじ書房) <b>講師: 大津 由紀雄</b>			
13:00~15:00	セッション8 翻訳としての哲学	日	59519
講演者は日米会話学院同時通訳科で受けた通訳のトレーニングを原点として、現在、アメリカ哲学を専門と教育哲学の分野でアメリカ、イギリスを中心に国際交流に従事しています。通訳や翻訳の可能性が極めてシビアに試される「哲学」という難解な分野で、国際会議の解説や哲学書の翻訳を通じて、翻訳という行為が単に意味をひとつの言語から別の言語に置き換えるにとどまらないものであることを思想として、実践として痛感しています。具体的な翻訳に関わる事例を交えながら「翻訳としての哲学」という視点が外国語教育や異文化理解の教育に対してもつ意義を教育実践に携わる参加者とともに議論します。  参考文献: 下記図書に事前に目を通していただくと、講義をよりご理解しやすくなります。 1 センス・オブ・ウォールデン 原著: Stanley Cavell, 翻訳: 齊藤直子 (法政大学出版局) 2 The Senses of Walden (Stanley Cavell) <b>講師: 齊藤 直子</b>			

## 第2部 実践ワークショップ

	8/5(日)	8/6(月)	8/7(火)	8/8(水)	8/9(木)
10:00～12:40	セッション9 通訳メソッドでリスニング・スピーキング強化 (岡本 恵子) (定員締切)	セッション10 高速和文英訳 (鈴木 滋) (定員締切)	セッション12 発話カトレーニング (Robert O'Hara)	セッション14 4技能を鍛えるアクティブな授業&心を読み解く英語リーディング (和田 玲) (定員締切)	セッション15 ライティング評価 (鈴木 英規) (定員締切)
14:00～17:10		セッション11 プロセスライティング (津島 玲子) (定員締切)	セッション13 異文化理解のすすめ ーワークショップ編ー (David Cannell)		セッション16 フォニックス ーその指導法と活用法ー (手島 良) (定員締切)

セッション	科目名	日程	時間 (授業分)	定員	受講料	科目コード
	第2部 全セッション	8/5(日)～ 8/9(水)	(以下ご参照)		45,000円	59521
セッション9	通訳メソッドでリスニング・スピーキング強化	8/5(日)	10:00～17:10 (330分) (昼休:12:40～14:00)	18名	9,900円	59522
セッション10	高速和文英訳	8/6(月)	10:00～12:40 (150分)	30名	4,500円	59523
セッション11	プロセスライティング	8/6(月)	14:00～17:10 (180分)	30名	5,400円	59524
セッション12	発話カトレーニング	8/7(火)	10:00～12:40 (150分)	30名	4,500円	59525
セッション13	異文化理解のすすめ ーワークショップ編ー	8/7(火)	14:00～17:10 (180分)	30名	5,400円	59526
セッション14	4技能を鍛えるアクティブな授業& 心を読み解く英語リーディング	8/8(水)	10:00～17:10 (330分) (昼休:12:40～14:00)	30名	9,900円	59527
セッション15	ライティング評価	8/9(木)	10:00～12:40 (150分)	30名	4,500円	59528
セッション16	フォニックス ーその指導法と活用法ー	8/9(木)	14:00～17:10 (180分)	30名	5,400円	59529

※ 各セッションは質疑応答の時間を含みます。また、セッション内で10分程度の休憩を取ります。

※ セッション9「通訳メソッドでリスニング・スピーキング強化(59522)」は、LL教室使用のため、定員を18名とさせていただきます。



### 8月5日(日)

時間	科目名	使用言語	科目コード
10:00～17:10	セッション9 通訳メソッドでリスニング・スピーキング強化	日英	59522

通訳トレーニングには英語学習のヒントがたくさんあります。通訳トレーニングを体験し、スピーキング・リスニング力を鍛えながら、生徒指導への活用法を探ります。通訳トレーニングでは、入ってくる情報をそのまま英語の語順で理解できるようにトレーニングをします。効率のよい口頭練習を行い、発音、イントネーションをチェックし、リスニング力・発話力だけでなく、長文読解力の向上にもつなげます。

- クイックレスポンス
- スラッシュリーディング
- リピーティング
- オーバーラッピング
- シャドーイング
- スラッシュリスニング
- サイトトランスレーション

※セッションの最後には、講師を交えた情報交換会を行います。

講師：岡本 恵子

使用教材：プリント教材を教室にて配付します。

## 8月6日(月)

時間	科目名	使用言語	科目コード
10:00～12:40	セッション10 高速和文英訳	日英	59523
<p>日本語で考えることが発信のベースになっているため、英語で発信することができないと悩む方に、日→英の即時転換トレーニングを指導します。高速和文英訳(注1)や、サマライジング(注2)といった手法を用い、瞬時にセンテンスを英語に変換します。さらに、まとまりのある文章を聞き手・読み手に分かり易い英語で伝えるスキルを身につけます。語彙・表現・文法・文章構成が身体の一部になるまで徹底的に反復練習し、センテンス単位からパラグラフ単位まで、素早くかつ適切に発信する力を身につけます。</p> <p>注1) 日本語文を瞬時に英語に変換する 注2) 文章をまとめる</p> <p><b>講師：鈴木 滋</b> 使用教材：プリント教材を教室にて配付します。</p>			
14:00～17:10	セッション11 プロセスライティング	日英	59524
<p>ブレインストーミング、アウトライン作成などのステップを踏みながら、論理的な構成に則ったライティング作品を仕上げる過程を学びます。プロセスライティングの重要性を理解し、その楽しさを体験するとともに、AO入試、大学入試自由英作文、留学に向けての指導などに即応用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● プロセスライティングとは</li> <li>● パラグラフ構成を分析する</li> <li>● アイディアをふくらませる</li> <li>● Writing Promptを考える</li> <li>● アウトラインを作成する</li> <li>● フィードバックのコツ</li> </ul> <p><b>講師：津島 玲子</b> 使用教材：プリント教材を教室にて配付します。</p>			

## 8月7日(火)

時間	科目名	使用言語	科目コード
10:00～12:40	セッション12 発話カトレーニング	英	59525
<p>スピーキング力アップのためのクラスです。「描写力」「説明力」を鍛え、「あいさつ」だけの英会話からの脱却を目指します。写真を活用したユニークな指導法です。資格試験(英検、TOEICなど)対策のスピーキング指導のヒントにもなります。英検2級、準1級2次試験対策に授業内でも取り入れることができます。</p> <p><b>【描写表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「ひと」を描写する</li> <li>● 「もの」を描写する</li> <li>● 「風景」を描写する</li> </ul> <p><b>【説明表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「ひと」を紹介・説明する</li> </ul> <p><b>講師：Robert O'Hara</b> 使用教材：プリント教材を教室にて配付します。</p>			
14:00～17:10	セッション13 異文化理解のすすめ -ワークショップ編-	英	59526
<p>In recent years major global trends in politics, economics, business, and culture have stemmed from the United States. This workshop aims to help participants understand such trends and learn how to incorporate them into their own classroom pedagogy. The workshop will begin with a brief presentation by the instructor of key ideas and concepts required for effective classroom discussion of intercultural topics and issues. Next, the instructor will lead a classroom discussion of the assigned reading materials. After a short break, we will breakout into small groups to discuss techniques, insights, and questions, gained from our discussion of the readings. Lastly, the entire class will reconvene as a large group to reflect on what students learned from the breakout groups, and how they as educators might integrate that into their teaching approach going forward.</p> <p><b>講師：David Cannell</b> 使用教材：事前課題があります。</p>			



## 8月8日(水)

時間	科目名	使用言語	科目コード
10:00～17:10	セッション14 4技能を鍛えるアクティブな授業&心を読み解く英語リーディング	日英	59527

【午前の部】では、「Input→Intake→Output」の指導手順を丁寧に追い、予習無しで実践的なアウトプット活動までを手引きする実践例を体験して頂きます。耳・口・手・頭・そして顔の表情も総動員し、生徒を絶えず動かして緊張感をほどかないアクティブなトレーニングを実践します。

【午後の部】では、テストを用いたアクティブな授業、心を読み解く教科書リーディング、名文暗唱・英語レシテーションへの発展的指導法など、「言葉と出会い、心を読み解く英語リーディング」の指導例について体験します。『5STEPアクティブリーディング』『論理を読み解く英語リーディング』の著者が、英語力向上のトレーニング方法のみならず、生徒と生徒・生徒と教師の心をつなぎ、笑顔に溢れ、豊かな表現を育む授業のあり方について、実践を通して解説します。

- 4技能を鍛えるアクティブな授業の様々な実践事例
- 英語特有の「論理」を身につけ、読解力や発信力に結びつける指導の展開
- クラスを作るとは何か？英語教師が目指すべきこととは？

※セッションの最後には、講師を交えた情報交換会を行います。

講師：和田 玲

使用教材：『5STEP アクティブリーディング』（アルク）定価 1,680 円 ISBN-10: 4757415974 / ISBN-13: 978-4757415973

各自ご購入の上、ご持参ください。

その他、プリント教材を教室にて配付します。

## 8月9日(木)

時間	科目名	使用言語	科目コード
10:00～12:40	セッション15 ライティング評価	日英	59528

大学入試、TOEFL受験など、ライティング指導の必要性が年々増してきています。「ライティング評価」＝「文法形式の理解」と思われがちなエッセイライティングの指導ですが、英文の論理構造に基づいた指導方法を学びます。「考えの論理構造」「エッセイ・パラグラフ構造」「情報構造(文と文との文脈的關係)」の3つのステップにのっとり指導します。高校生のライティング指導で定評のある講師が、高校生のライティング事例をもとに、手順をおって解説。またグループでの実践を行います。メディアリテラシーにつながるクリティカルリーディング力をはぐむライティング指導をぜひご活用ください。

講師：鈴木 英規

使用教材：プリント教材を教室にて配付します。

14:00～17:10	セッション16 フォニックス –その指導法と活用法–	日英	59529
-------------	-------------------------------	----	-------

綴りと発音の関係の指導(フォニックス)の重要性についての理解は、英語教員の間に深まりました。しかし、実際の授業の中で、どのように指導したらよいか、またどのように活用したらよいかについて、具体的な方法がわからず模索している教員も多い状況です。本講座では、実際の教室におけるフォニックスの指導法と活用法を、講師の指導経験をもとに紹介します。

講師：手島 良

使用教材：プリント教材を教室にて配付します。



## 講師

ALLEN, SARAH	日米会話学院講師。 シカゴ大学大学院修士課程修了(人文科学)。フロリダ大学卒(哲学)。フリーランス翻訳家。
CANNELL, DAVID	日米会話学院講師。 カリフォルニア大学アーバイン校東アジア言語学 Ph.D、セントジョーンズ大学大学院修士課程修了(人文科学)。上智大学講師。明治学院大学講師。
DEMKO, ANTHONY	日米会話学院講師。 ACTFL試験官の指導資格者。ワシントン大学大学院修士課程修了(中国文学)、ミラーズビル大学卒(フランス語)。
MAGOSHI, EMIKO 馬越 恵美子	桜美林大学経済経営学系教授、筑波大学客員教授、東京都労働委員会公益委員、異文化経営学会会長。 慶應義塾大学大学院経済学修士課程修了、同大学院博士課程単位取得退学、学術博士(東亜大学)、フランス・アンジェ・カトリック大学・ソルボンヌ大学留学、上智大学卒(外国語学部フランス語学科)。 同時通訳(英日)、東京純心女子大学教授、NHKラジオ講師等を経て現職。 著書:『NHKラジオビジネス英会話・土曜サロン・ベストセレクション・プレミアム』(DHC、2011年)、『ダイバーシティ・マネジメントと異文化経営』(新評論、2011年)、『NHKラジオものしり英語塾 初めての英字新聞』(DHC、2007年)、その他、著書多数
O'HARA, ROBERT	日米会話学院講師。 フロリダメトロポリタン大学大学院修士課程修了(MBA)、ミネソタ州立大学卒(科学) 著書:『言いまくり! 英語スピーキング入門』(コスモピア) 他
OI, TAKASHI 大井 孝	東京学芸大学名誉教授、国際教育振興会理事長、日米会話学院学院長。元米国籍省言語サービス課嘱託通訳・英仏語会議通訳。パリ第二大学国家博士(政治学)(仏政府給費生)。早稲田大学大学院政治学博士課程修了。コロンビア大学大学院修士(政治学)(フルブライト給費生)。早稲田大学政治経済学部卒。 近著:『欧州の国際関係1919-1946』たちばな出版
OKAMOTO, KEIKO 岡本 恵子	日米会話学院講師。 津田塾大学卒(英文学)、フリーランス翻訳家
OOTSU, YUKIO 大津 由紀雄	慶應義塾大学言語文化研究所教授、慶応大学大学院社会学研究科(教育学専攻)委員、東京言語研究所運営委員長。 マサチューセッツ工科大学大学院 言語学・哲学研究科Ph.D。 主な著書:『講座・言語の科学 言語の獲得と喪失』(岩波書店)、『認知心理学3言語』(東大出版会)、『小学校での英語教育は必要か』(慶應義塾大学出版会)、その他、著書多数
SAITO, NAOKO 斉藤 直子	京都大学大学院教育学研究科准教授。コロンビア大学Ph.D、東京大学修士課程修了、ハーバード大学修士課程修了、東京外国語大学外国語学部英米語学科卒。 翻訳:『自己を超えて:ワイトゲンシュタイン、ハイデガー、レヴィナスト言語の限界』(法政大学出版局) 著作:“Stanley Cavell and the Education of Grownups (American Philosophy),” Naoko Saito and Paul Standish (eds) (Fordham University Press)、『"内なる光"と教育—プラグマティズムの再構築』(法政大学出版局)、“The Gleam of Light: Moral Perfectionism and Education in Dewey and Emerson” (Fordham University Press)
SUGIURA, SHIGEKO 杉浦 滋子	麗澤大学大学院外国語学部教授。米国ジョージタウン大学大学院言語学専攻 Ph.D、東京大学大学院人文科学研究科第一種博士課程言語学専攻単位取得満期退学、東京大学大学院人文科学研究科修士課程(言語学専攻)修了、東京大学文学部言語学科卒。
SUZUKI, HIDENORI 鈴木 英規	日米会話学院講師。 ランカスター大学大学院哲学専攻Ph.D、東北大学大学院博士前期課程修了(国際文化)
SUZUKI, SHIGERU 鈴木 滋	日米会話学院講師。 サンホセ州立大学大学院修士課程修了(TESOL)、亜細亜大学卒(経営学) 著書:『使おう! 英文法』
TESHIMA, MAKOTO 手島 良	武蔵高等学校中学校教諭、一般財団法人語学教育研究所理事長。 英国レディング大学修士課程修了(応用言語学)、東京外国語大学英米語学科卒。 ロンドン大学音声学科客員研究員(2010年度)、NHKラジオ『基礎英語3』講師(2002~2004年度)。 著書:『英語の発音・ルールブック』(NHK出版)、『通じる英語の発音ドリル』(研究社)
TSUSHIMA, REIKO 津島 玲子	日米会話学院講師。 サンフランシスコ大学大学院修士課程修了(TESOL)、津田塾大学卒(国際関係学)
WADA, REI 和田 玲	都内私立高校勤務。様々な英語授業研修会で講師を務め、生徒主体の活動的な授業方法の研究に精力的に取り組んでいる。テコンドーの達人でもあり、全日本大会では3回優勝、世界大会では個人戦3位の戦績をもつ。技術指導員としてアメリカ・ユース代表チームの指導にあたった経験もある。 著書:『SSTEPアクティブリーディング』、『論理を読み解く英語リーディング』(アルク学参シリーズ)



## ■ご参加された方の声(2011年度)

昨年度ご参加の方々の声を一部ご紹介いたします。

様々な観点からの英語教育についての講義に興味を持った。また実践、実習的な内容があったのも(課題が出るなど)自分の英語力向上のために良かった。

本当に素晴らしい内容。それも楽しく学べる機会に感謝、感謝です！

短期間でとても密度の高い良い授業を受講できてよかった。

実践的で授業にも自分の英語力のブラッシュアップにも役立つ。

これからの授業に役立つ講義ばかりでためになりました。ありがとうございました。

先生方の研究に基づくお話は裏付けがありとても深い造詣に満ちており、自身の研鑽に大いに役立った。初めてこちらに伺いましたが今後も勉強に来たいと思いました。

たくさんの先生方のお話を聞いたことを大変ありがたく思いました。一見自分では英語教育と結び付きにくいこと(例えば、大井先生がおっしゃった近代史を知ることの大切さなど)にも気付くことが出来ました。英語力そのものについても、いろいろな専門知識においても、自分はまだまだ勉強不足だと再認識すると同時に、今日この研修を通して学んだことをなんとか自分の日々の授業の中に取り入れ、生かしていきたいという強い思いも持ちました。参加できて本当に良かったです。

全体的に非常にスキルアップできる良い機会を与えてもらったと思います。

英語が必要とされていく社会の中で一歩先を進んだセミナーでした。とても勉強になりました。ありがとうございました。

どの先生もエネルギーでこちらも元気ももらったと思います。

英語の学習法について自分自身を見直す良い機会になりました。自立した学習者を育てる際にも役立つと思いました。ありがとうございました。

授業で活用できるアイデアを得ることが出来た。目的をはっきりさせた学習法を取り入れていきたい。

どの講座もレベルが高く刺激が多かったです。今まで受けた研修、講座の中で一番有意義でした。

生徒に指導するためには、自分が継続して見本になる英語力を身につけないといけないと痛感しました。自分の勉強をきちんとしようと思った良い機会を頂きました。盛りだくさんの内容をきちんと全て入れてくださって感服いたしました。

教える生徒にも同じ喜びを味あわせてあげたいと思いました。その手段や方策を手に入れることができた実感があります。

第2部はとても満足でした。実践編、ワークショップだけあって実際にすぐに授業に使えるようなアイデアや具体例を沢山教えてもらいました。

今年の研修で学んだことを2学期の授業で生かしたいと思います。先生方ありがとうございました。

学術的な講義を受ける機会が普段ないので刺激になった。また、教師の立場に立ったコメントや質疑応答での教員間の情報交換ができて良かった。

ここ1、2年転勤し新たな英語教育の壁にぶつかり、日々地道な活動しながら自問自答してきたことについて各先生方から大変大きな勇気を頂いたと思います。2学期からはまた新しい視点を加えて頑張っていこう!!という気持ちでおります。本当にありがとうございました。とても勉強になりました。今度に役立てたいと思います。

受講生の皆さんの英語のレベルが高く、素晴らしかった。情報交換できて勉強になった。

今度のクラスも配付物だけでしたが(笑)実質的にはプリントにがんじがらめではなく、身体を使って勉強する方法で、効果的に身につけていくことに感銘を受けました。勉強になりました!!

どの講座もとても興味深いものでした。やはり、一、中学教師としてはより実践授業の中に取り入れやすいものがあったということがうれしかったです。また、また県外のような様々な中、高校の先生がどのような取り組みをなさっているのかを少しでも知ることができ、有意義な時間となりました。

シャドウイングを今まで何も考えずに授業に取り入れている感じがありましたが、その目的と効果を体験することができ、自分なりに授業の中で工夫していけると思いました。どの活動も易から難へと段階を踏んで進んでいけるように構成されていましたし、教材の選びかたも適切で、授業運営と言う点でも学ぶべきことが多い一日でした。

どの講師の方も、それぞれのフィールドの具体的な取り組みを紹介していただき、また英語教育の問題点に絡めてレクチャーしていただき大変有益でした。教室での授業を行う上で参考になりましたし、何よりも先生方の情熱的な姿勢に打たれました。継続して聴講させていただいておりますがいつも発見があります。

久々に様々な雑事を忘れ、英語のトレーニングに没頭できたのでとても楽しかったです。やはりトレーニングをもっと積み重ねれば英語は上達しないと実感しました。

どれもわかりやすく有益な講座でした。生徒の指導法のみならず、自らの英語力を少しでも向上させるポイント(方法)を学ぶことができました。有難うございました。

## ■近隣宿泊施設ご案内

※ 弊財団での宿泊予約は行っておりません。恐れ入りますが、それぞれのホテルへ直接ご連絡ください。

三井ガーデンホテル四谷 <a href="http://www.gardenhotels.co.jp/yotsuya/">http://www.gardenhotels.co.jp/yotsuya/</a>	03-3358-1131	〒160-0004 東京都新宿四谷1-24	IEC 日米会話学院まで 徒歩1分
東急ステイ四谷 <a href="http://www.tokyustay.co.jp/hotel/YOT/">http://www.tokyustay.co.jp/hotel/YOT/</a>	03-3354-0109	〒160-0004 東京都新宿四谷2-1	IEC 日米会話学院まで 徒歩3分
ホテルJALシティ 四谷東京 <a href="http://www.yotsuya-tokyo.jalcity.co.jp/">http://www.yotsuya-tokyo.jalcity.co.jp/</a>	03-5360-2580	〒160-0004 東京都新宿四谷3-14-1	東京メトロ地下鉄丸ノ内線 四谷三丁目駅 徒歩1分
ホテルニューオータニ <a href="http://www.newotani.co.jp/tokyo/">http://www.newotani.co.jp/tokyo/</a>	03-3265-1111	〒102-8578 東京都千代田区紀尾井町4-1	IEC 日米会話学院まで 徒歩12分

## ■募集要項

### ● 受講申込書

第12回英語教育方法研究セミナー用の受講申込書にご希望の科目の名称、コードおよび必要事項を記入し、窓口にて提出するか、FAX (03-3353-8908) までお送りください。

(受講申込書は当財団窓口にて入手、または、ホームページ[[www.iec-nichibei.or.jp](http://www.iec-nichibei.or.jp) / [www.nichibei.ac.jp](http://www.nichibei.ac.jp)]からダウンロードが可能です。)

※FAXでお申し込みの場合は受信確認のため、送信後、電話 (03-3359-9621) までご連絡ください。

### ● お申込受付期間

**5月7日(月)～7月25日(水)**

申込順の受付で、定員に達し次第締切ります。定員に余裕のあるセッションは募集期間終了後も各セッション開講日までお申し込みいただけます。各セッションの空き状況につきましてはお電話 (03-3359-9621) にてお問い合わせください。

### ● 受講料納入

受講料合計額をお申し込み後、7営業日以内に、以下までご納入ください。ご入金確認後、事前課題を6月中旬より郵送します。振込手数料は、お客様負担とさせていただきます。

振込先: 

三井住友銀行 麹町支店 口座名 財団法人国際教育振興会 口座番号 普通預金 2618244
---

### ● 修了証明書

ご受講の皆様は「修了証明書」を、最終受講講座終了後にお渡しします。

### ● 教材

事前課題があるセッションについては、受講料のご入金確認後、6月中旬より郵送します。

以下の教材につきましては、各自ご用意ください。

第2部 セッション14 「4技能を鍛えるアクティブな授業&心を読み解く英語リーディング」

『5STEPアクティブリーディング』(和田玲著 アルク) 定価1,680円 ISBN-10: 4757415974 / ISBN-13: 978-4757415973

### ● 受講撤回時の取り扱い

#### 1. 開講日の前日までの受講撤回

書面による申し出にて学費の全額を返却します。但し、返金手数料(1,000円)を差し引きます。

ご連絡がない場合、後日、学費を請求することがあります。

#### 2. 学費の返却方法

原則、銀行振込にて返却します(当該書面/書類には振込先の銀行口座の番号等をご記載ください)。

お問い合わせ お申込み先	〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目21番地
	一般財団法人 国際教育振興会 「英語教育方法研究セミナー」係 山田、坂口、藤倉 電話:03-3359-9621(代表) FAX:03-3353-8908 Eメール: <a href="mailto:info@nichibei.ac.jp">info@nichibei.ac.jp</a> Homepage: <a href="http://www.iec-nichibei.or.jp">www.iec-nichibei.or.jp</a> 、 <a href="http://www.nichibei.ac.jp">www.nichibei.ac.jp</a>

※第34回「全国中学高校教員による英語弁論大会」は2012年11月18日(日)に実施されます。

実施要領、出場申込書など詳細は一般財団法人 国際教育振興会ホームページまたはパンフレットをご参照ください。皆様のご応募をお待ちしております。

一般財団法人国際教育振興会 第12回英語教育方法研究セミナー 受講申込書

2012年

太線枠内をご記入の上、Faxまたは郵送で送付いただくか、窓口へ直接ご提出ください。

個人情報保護ガイドラインについては次面に記載しております。ご確認の上、願書の記入をお願いいたします。

受付番号	学籍番号		Faxでお申し込みの場合は確認のため、送信後、学院へ電話にてご連絡ください。		受付
氏名	姓	名	性別	電話番号	
漢字				自宅	
ローマ字				FAX	
				携帯	
現住所	〒 -				
メールアドレス	@			添付ファイル受信	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
メールアドレスの - (ハイフン) _ (アンダーバー)、O(オー) 0(ゼロ)、I(小文字エル) 1(数字)等の間違えやすい文字は分かるようにお書きください。					
勤務・在学区分	1. 勤務 2. 大学・大学院生 3. 主婦 4. 無職 5. その他( )		勤務先/在学校名		
検定試験スコア/結果	TOEICテスト	西暦 年 月 <sup>L</sup> <sup>R</sup> <sup>T</sup> 点	英検	西暦 年 月	級
	TOEFLテスト	西暦 年 月 (Paper・CBT・IBT) 点	EAE, その他	西暦 年 月	級

●ご希望欄にご受講科目をチェック(✓)の上、ご受講料欄にご受講料をご記入ください。

科目名	日時	ご希望	受講料
第1部 セッション1~8	59511 8/1(水)~8/3(金) (実施時間は以下ご参照) 20,000円		
セッション1 中上級者向け 英文読解の教え方	59512 8/1(水) 10:00~12:00 3,000円		
セッション2 異文化理解の進め -セミナー編-	59513 8/1(水) 13:00~15:00 3,000円		
セッション3 実用和文英訳演習	59514 8/1(水) 15:10~17:10 3,000円		
セッション4 口頭英語能力評価とは?	59515 8/2(木) 10:00~12:00 3,000円		
セッション5 英語教育に役立てる日英対照文法	59516 8/2(木) 13:00~15:00 3,000円		
セッション6 効果的なグローバル人材の育成とは:企業事例と早期教育の観点から	59517 8/2(木) 15:10~16:40 3,000円		
セッション7 言語教育の一環として英語教育を位置づける	59518 8/3(金) 10:00~12:00 3,000円		
セッション8 翻訳としての哲学	59519 8/3(金) 13:00~15:00 3,000円		
第2部 セッション9~16	59521 8/5(日)~8/9(木) (実施時間は以下ご参照) 45,000円		
セッション9 通訳メソッドでリスニング・スピーキング強化	59522 8/5(日) 10:00~17:10 9,900円		
セッション10 高速和文英訳	59523 8/6(月) 10:00~12:40 4,500円		
セッション11 プロセスライティング	59524 8/6(月) 14:00~17:10 5,400円		
セッション12 発話カトレーニング	59525 8/7(火) 10:00~12:40 4,500円		
セッション13 異文化理解のすすめ -ワークショップ編	59526 8/7(火) 14:00~17:10 5,400円		
セッション14 技能を鍛えるアクティブな授業&心を読み解く英語リーディング	59527 8/8(水) 10:00~17:10 9,900円		
セッション15 ライティング評価	59528 8/9(木) 10:00~12:40 4,500円		
セッション16 フォニックス -その指導法と活用法-	59529 8/9(木) 14:00~17:10 5,400円		
ご希望科目の受講料合計			

上記、受講料合計額をお申し込み後5日以内に、右記までご納入ください。事前課題はご入金確認後、6月中旬より郵送します。

振込先 三井住友銀行 麹町支店  
口座名 財団法人国際教育振興会  
口座番号 普通預金 2618244

●学費のお支払いが団体の場合は以下をご記入ください。

ご請求先	会社/団体名		住所	〒 -
	担当部署			
	ご担当者			
	電話番号	- -		ご請求事項

- 手続きが完了するまでは本票を大切に保管してください。
- 受付から開講までの流れについては、案内書・ホームページの該当欄をご確認ください。

一般財団法人国際教育振興会 担当: 山田、坂口、藤倉  
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-21  
TEL: 03-3359-9621 FAX: 03-3353-8908  
e-mail: info@nichibe.ac.jp URL: www.nichibe.ac.jp/www.iec-nichibe.or.jp

## 個人情報保護について

国際教育振興会では、皆様からいただいた情報を厳重に管理いたします。個人情報の取り扱いに関しては以下のルールに従います。

1. 皆様に無断で個人情報を集めることはいたしません。皆様に対し、利用目的をあらかじめ明らかにした上で個人情報の提供をお願いしています。個人情報は下記4.に記載した目的以外の用途には利用いたしません。
2. 取り扱いに関する安全管理措置契約をあらかじめ締結した発送代行委託先以外の第三者に皆様の個人情報を渡すことはいたしません。
3. 皆様の個人情報の管理を第三者に委託することはいたしません。
4. 当財団の個人情報利用目的
  - 授業運営およびカリキュラム運用上の資料
  - 学務上の連絡
  - 講座募集の告知
  - 一般財団法人国際教育振興会、日米会話学院または関係団体主催および協賛の催し物の告知
  - 機関誌の送付

## アクセス



## IEC International Education Center 一般財団法人 国際教育振興会

- 国際教育交流・異文化理解促進事業
- 英語・日本語等語学教育事業
  - ・日米会話学院
  - ・日本語研修所

窓口お問い合わせ	平日： 9:00～20:15 土曜： 9:45～17:30
願書・学費取扱	平日： 9:00～19:30 土曜： 9:45～17:00

お気軽にお問い合わせください。

[www.iec-nichibei.or.jp](http://www.iec-nichibei.or.jp) / [www.nichibei.ac.jp](http://www.nichibei.ac.jp)

TEL 03-3359-9621 Fax 03-3353-8908

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目21番地

JR中央線・総武線／東京メトロ丸の内線・南北線  
四ツ谷駅下車徒歩3分